



千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第27号

令和3年2月19日発行

千葉市立貝塚中学校

TEL231-7077

◆学校評価◆

校長 北島 啓行

学校評価の集計がまとまりましたのでお知らせします。昨年度の結果も載せましたのでご覧ください。この結果をしっかりと分析し、来年度の学校経営に生かせるよう、次年度対策会議等で検討していきたいと思っております。ご協力、ありがとうございました。

令和2年度 学校評価 項 目	生徒		保護者	
	R元	R2	R元	R2
貝塚中の学校教育目標や目指す学校像を知っていますか。	2.74	2.58	2.73	2.64
貝塚中は、生徒にとって生活しやすい雰囲気だと思いますか。	3.17	3.37	3.22	3.25
生徒は、学校生活に満足していると思いますか。	3.21	3.33	3.16	3.22
生徒は、あいさつがきちんとできていると思いますか。	3.34	3.43	3.24	3.25
生徒は、身だしなみがきちんとしていると思いますか。	3.45	3.51	3.38	3.43
生徒は時間が守れていると思いますか。	3.32	3.30	3.25	3.28
生徒は、授業内容を理解していると思いますか。	3.00	3.11	2.84	2.81
生徒は、自主的に学習に取り組んでいると思いますか。	2.80	2.86	2.75	2.75
学校は、わかる授業の工夫をしていると思いますか。	3.15	3.40	2.74	2.77
学校は、生徒の学習成果を適切に評価していると思いますか。	3.34	3.51	3.09	3.12
生徒は、思いやりの心が育っていると思いますか。	3.12	3.25	3.33	3.29
生徒は、体育祭等の学校行事に積極的に参加していると思いますか。	3.33	3.34	3.44	3.42
生徒は、委員会等の係活動に積極的に取り組んでいると思いますか。	3.44	3.55	3.42	3.43
生徒は、祭など地域の行事に積極的に参加していると思いますか。	2.72	2.63	2.81	2.89
生徒は、部活動に意欲的に参加していると思いますか。	3.59	3.65	3.52	3.62
生徒は、学校からの手紙等きちんと家庭に届けていると思いますか。	3.27	3.29	3.01	3.13
学校は、教育環境の整備に力を入れていると思いますか。	3.04	3.20	2.97	3.01
学校は、常に花が咲き、清掃も行き届いていると思いますか。	3.02	3.09	3.11	3.07
学校の体制は、しっかりとしていると思いますか。	2.85	2.94	3.01	3.11
学校は、けがや病気に適切に対応していると思いますか。	3.47	3.58	3.37	3.39
学校は、生徒の間違った行動を厳しく指導していると思いますか。	3.27	3.44	3.06	3.16
朝読書の時間は、生徒のプラスになっていると思いますか。	3.26	3.22	3.22	3.25
保護者負担の経費など、きちんと会計報告がされていると思いますか。	/	/	3.47	3.49
お子さんは、家庭学習を毎日行う習慣が身についたと思いますか。	2.93	2.90	2.70	2.76
ドリルやKタイムは、お子さんにとってプラスになっていると思いますか。	2.73	2.96	3.06	3.01

◆学校評価より見えてくるもの◆

<今年度の実態>

本校は目指す学校像、「明るく元気な挨拶 花と笑顔と歌声の響く学校」を目標に、日々学校運営を行っています。挨拶や身だしなみ、時間を守るといった基本的な生活習慣に関しては、生徒・保護者とも高い評価をいただきました。また、学校生活の満足度は、生徒 3.51、保護者 3.43 と高評価でした。

しかし、学力向上に関して、「授業内容を理解している」「自主的に学習に取り組んでいる」「わかる授業の工夫をしている」の3項目が4段階評価で2点台という評価でした。また、環境面では、設備の老朽化、特に床のタイルが砕けているなどのご指摘がありました。行事関係では、コロナ禍の中、歌声を響かせることがなかなかできないなど、学校行事に関する満足度は低い数値でした。

<次年度へ向けて>

○確かな学力をもつ生徒の育成について

学習に遅れがちな生徒が、通常の授業についていけない状況があります。今年度も実施していますが、放課後の学習会（集まれ学習の森「通称 あつもり」）の充実や学習の手引き「家庭学習の足あと」を利用した、家庭学習の定着を進めなければなりません。将来を見通した様々な進路先の共有を通して、学力の底上げを図る必要があります。また、新学習指導要領完全実施に向け、「わかる授業」を目指した日々の授業改善を含んだ教師の研修会を実施していきます。

言語活動の充実を図った「Kタイム」に関しては、次回の学校だよりでお知らせします。

○健やかな体をもつ生徒の育成について

現在、年間30日以上長期欠席生徒が多数存在している実態があります。思春期である中学生は、心や身体のバランスが崩れたり、人間関係で悩んだりする時期です。教育相談を充実させ、生徒が悩み等を素直に言えるなど生徒と教師の人間関係をさらに発展させ、不登校の解消を図る必要があります。また、別室対応や外部機関との連携を含め、対応が喫緊の課題です。ご心配な点などありましたら、早めに学校にご相談ください。

◆コロナ禍の生活を見直そう ～生徒会執行部・保健委員会の活動～◆

給食時に、新型コロナウイルス感染症に関するテレビ放送を行いました。

保健委員会からは感染予防について、生徒会執行部からは偏見や差別について話をしました。緊急事態宣言が出される中、今一度、一人一人が意識をもって行動できるよう、生徒たちが伝えたいことを考え、全校生徒にメッセージを伝えました。

感染予防としては、「健康観察」「手洗い」「換気」「密を避けること」の重要性について改めて確認しました。また、世間で広がっている「感染に対する偏見や差別」は、絶対にあってはならないことも伝えました。まだまだ厳しい状況が続きますが、互いに力を合わせてこの危機を乗り越えたいと思います。

